

外部検証委員会（暮らし分野）次第

日時 平成 29 年 11 月 6 日（月）午後 7 時から
場所 益子町役場休憩室

- 1 開会
- 2 出席者紹介
- 3 配布資料の確認
- 4 案件
 - (1) 概要説明（民生部長）

(2) 施策ごとの検証（シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑）

(3) その他

- 5 閉会

配布資料

- 1 本次第
- 2 事前質問・回答一覧（平成 29 年度 上半期）

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式 2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後 10 日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましろ未来計画外部検証委員会（暮らし分野）議事録

日時	平成 29 年 11 月 6 日(月) 19:00~20:30	
場所	役場 職員休憩室	
出席者	委員	市川委員、上野委員、吳浦委員、高松委員、村田委員
	職員	櫻井民生部長、加藤総務課長、日下田企画課長、仁平環境課長、小堀健康福祉課長、和久高齢者支援課、櫻井生涯学習課長
	事務局	吉永係長、岩崎
配布資料	次第、推進シート、事前質問・回答一覧、真岡土木事務所管内図	

発言者	発言要旨
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 出席者紹介</p> <p>3 配布資料確認</p> <p>事前質問①道の駅と国道 294 号線益子駅西入口交差点間の道路工事について、どのような法線が予定されているのかは、真岡土木事務所管内図を参考願いたい。</p> <p>4 案件</p> <p>(1) あいさつ・概要説明</p> <p>第 2 四半期・本年度総括シートにより説明</p> <p>(2) 施策ごとの検証</p> <p>○P.21 施策 1 選ばれるまちへの転換</p> <p>6 月 28 日に開催した町民活動支援センター打ち合わせには社協として私も参加したが、その後の打ち合わせは持たれていない。アンケートの報告書の提出がされているということなので、具体的な進捗状況の内容について知りたい。</p>
民生部長	
委員	
企画課長	<p>アンケートは役場が把握している 33 団体に送付し、うち 20 件の回答があった。環境保全、保健医療福祉、子どもの健全育成に関する団体が多い。町民活動支援センターに関しては整備してほしいという意見が多い結果であった。今後関係課や団体と詰めていきたい。</p>
委員	<p>広報ましろの人口値を確認しても人口の減少が続いているが、今後の減少の数値はどのように変動すると考えているか。死亡・出生だけでなく、転出・転入の関係はいかがか。</p>
企画課長	<p>減少を止めることは難しいと考えているが、婚活支援や移住定住施策を引き続き実施することで減少率を抑えられると考えている。転出に関しては就職や雇用の充実についての問題があるだろうが、金銭的な手当のあるなしに関わらず人口減少対策を実施していきたい。</p>

委員	空き家バンクは広報で周知しているが、何棟ぐらい登録されているか。
企画課長	登録件数は現在 11 件で住宅以外も含まれている。空き家の存在は多数確認されているが、登録が進まないのが現状。道の駅の移住サポートセンターの職員が、空き家調査により登録できそうな空き家の所有者に通知を出し登録を促しているが、さまざまな理由により登録に至っていない。どのように登録しやすいようにしていくか課題である。
委員	ホームページの表記により道の駅は土日だけが移住相談受付と勘違いしていた。少しわかりにくいように感じる。実際あのようなスペースでの相談はどうなのか。
企画課長	道の駅という性格上、移住相談が主目的という人は少ない。
○P.22 施策 2 住み続けるまちへの飛躍	
委員	子育て応援手当を交付しているが、制度を知らないという声はないか。
健康福祉課長	4月 1 日現在の住民登録者に通知をしているほか、広報お知らせ版でも周知している。昨年度は約 3,600 人に通知したが 200 人弱は受け取っていない人がいる。
委員	世帯主宛に通知し、世帯主が窓口に行けない場合委任状が必要となっているが、委任状提出はハードルが高いため世帯員の誰でも交付可能にすると申請しやすくなるのではないか。
健康福祉課長	妻が来庁し本人確認ができた場合、妻の名前で申請してもらっている。
委員	そのことをもう少し周知すると申請がしやすくなるのではないか。
委員	子育て支援施設建設の発注をしているとのことだが、アンケート結果をどのように設計に生かすのか、またアンケート結果の具体的な内容を教えていただきたい。
健康福祉課長	雨の日に遊べる屋内施設、屋内施設内には遊具、授乳室を整えるなどの回答が多い。場所は旧水戸屋の空き店舗を改修していく。手前側はオープンスペースで自由な遊びや運動が可能な場、西側を授乳室やお手洗い、子育てに関する相談スペースを設ける予定である。南側は談話室として母親同士での情報交換や、世代間交流が可能なスペースとして考えている。
委員	設計では防災も考慮しているか。
健康福祉課長	防災も設計に考慮する予定である。また、防犯上も十分対応できるよう検討してい

	るところである。
委員	出会い系イベントについての今後の見通しはいかがか。
健康福祉課長	婚活イベントは二通り行っており、広域連携のものと益子町独自のものがある。広域連携では1月末にバスツアーを予定しており、町独自のものは昨年度はお笑いのよしもとに委託したが今年度は商工会や社協が行う婚活イベントと連携して行う方向でいる。
委員	バスツアーの参加者は何名か。
健康福祉課長	男女とも15名定員。町単独のイベントでは町内の男性が集まりにくい。行政だけでなく他団体と連携して行うことで集客の課題を改善したいと考え、今年度は商工会・社協とのタイアップとした。
	<u>○P.23 施策1 豊かな自然景観の形成と身近な生活空間の整備</u>
委員	花のまちづくり事業はひまわりとコスモスを実施しているが、来場者数はいかがか。
生涯学習課長	ひまわり45,333人の来場であり予想を上回る来客であった。天気が良かったことだけでなく、道の駅オープンと観光バスツアーの立ち寄り増加が要因の一つと考えられる。コスモスは期間中ほぼ雨天あったことから、昨年度より約一人の減で13,114人であった。
委員	バイパスの駐車場が利用できたことが非常に喜ばれたのではないか。
生涯学習課長	主催者側で用意していた休耕田を活用した会場内駐車場は、雨のために使用出来なかつたため助かった。
委員	雨天時の抜本的な駐車場対策が課題はあるが、解決策は何かあるか。
生涯学習課長	ひまわりは道の駅と連携し利用することが考えられる。コスモスは道の駅から遠いため、当面の間はバイパス予定地を利用させてもらうことを検討している。
	<u>○P.24 施策2 自然エネルギーの利用拡大と省エネルギーの普及啓発</u>
委員	東田井地区で山の斜面を利用して太陽光発電がされているが、景観も気になっている。規制はないのか。
環境課長	規制は特になく、個人所有の土地であることから契約に関しては関与できない。

委員	景観だけでなく土砂崩れ等の災害も心配である。また、大規模なソーラーは増えている実感があるが個人による太陽光発電の件数の推移はいかがか。
環境課長	現在 11 件の申請があり、昨年度より少ない。新築戸数自体が減少傾向にあり、補助制度の見直しを検討する必要がある。近隣でも申請数が減少傾向にあり、茂木町や市貝町は補助を打ち切っている。転出や転入に影響が少ないと考えたとのことであった。
<u>○P.25 施策 3 ごみの資源化・減量化の推進</u>	
委員	ごみの収集率はいかがか。
環境課長	可燃ごみは大きくは変わらないが、生ごみは減少している。原因を探るためにアンケート調査を実施し、集計途中であるが、生ごみに出すことを面倒だ、恥ずかしいという回答もあるが、その反対で続けたいという意見もある。
委員	若い世帯は料理しない人が多いと聞くが、高齢者世帯も料理しなくなってきており近年充実しているコンビニのお惣菜で済ませているケースなどを耳にする。その場合、野菜くずが少なくなる。
委員	自治会のごみステーションに自治会員ではない方や通りすがりと思われる方が、指定袋に入れずに出すケースがあり困っている。防止する術は何かないか。
環境課長	よくあるのは張り紙をする例がある。
委員	張り紙をしている状態で一ヶ月以上放置されている。
環境課長	その他の対策では鍵をかけたり、ごみステーションを交通量の少ないところに引っ越した例もある。個人情報を含むごみが含まれていれば警察と協力して注意する例も年間数件ある。
<u>○P.26 施策 1 運動を通した健康づくりの推進</u>	
委員	健康の推進でウォーキングやサイクリングロードの紹介があるが、道の駅のレンタサイクルを借りる際に紹介された道の帰り道がわからないという声があった。町民として質問を受けたが、コースが分からなかったため何とも答えられなかつた経験がある。看板等で周知はしていないのか。
健康福祉課長	健康づくりという側面では、職員が実際に通ってみながらマップ作りをしていきたいと考えているところであり、マップ自体はまだできていない。
委員	実際に自転車の貸し出しは始まっているので考慮していただきたい。また、道の駅

	にモニター（デジタルサイネージ）があったので、チャレンジクラブの活動紹介等各種広報の媒体として活用るのはいかがか。「周知する」と各分野にあるが、映像でわかりやすく情報を周知する方法も活用した方がよい。
委員	ロコモティブシンドロームについて講演会で周知する予定となっているが周知したことによる成果の把握方法はどのように考えているか。
健康福祉課長	健康相談の場などで改善されているかを確認することも考えられるがまだ確定しているものはない。追跡し、把握していきたい。
委員	健康診断の項目で改善しているか調べることもできるので、やみくもに周知するだけでなく改善されているかについても調べた方がよい。
○P.27 施策2 食事を通した健康づくりの推進	
委員	保健センターの料理教室で男性向け、郷土料理など各種メニューを開催していると思うが、参加者の集客具合はいかがか。
健康福祉課長	募集人員は集まっている。みな、意識の高い方であると思われる。
委員	町の健診では特定健診は実施していないのか。
健康福祉課長	実施している。
委員	生活習慣病は、動機づけの支援が必要と聞く。
委員	生活を見直す動機づけをすることにより、成果が出ると聞いている。
健康福祉課長	体組成計測定は関心が高く、幅広い年代の方で定員以上の方が測定にいらしている。測定は健幸ポイントの対象としている。
○P.28 施策1 高齢者のいきがいづくりの推進と障がい者支援の充実	
委員	デマンドタクシーの利用状況はいかがか。利用者の方から良い評判を聞いている。
企画課長	年々増加しており、昨年度の上半期と比較し利用者数は200人増加している。登録者は年度当初より58名増加。他の自治体では停留所からの運行もあるが、本町はドア to ドアのためより便利な仕組みである。
委員	サロンの利用状況はいかがか。
高齢者支援課長	少ないところで約10名、多いところで約20名。

委員	地域による空白地はないか。
高齢者支援課長	欲しいところはあるが、住宅が密集している地域は少ないため集合する移動手段が課題。徒歩 5 分程度が理想だが、七井地区と田野地区には今のところない。
委員	社協で地域座談会を開催したが、田野地区では商店も飲食店もなく高齢者の孤立が課題となっており、高齢者サロンをぜひ作ってほしいという要望があった。
高齢者支援課長	高齢者の集いの場か見守りかどちらの意見か。
委員	どちらも意見としてはあったが、まとめるとサロンが欲しいという要望であった。
○P.29 施策 1 防犯・防災体制、交通安全対策の充実	
委員	先ほど、車上荒らしの増加についてあったが、聞いたことはないが。
総務課長	11 件で増加している。
委員	車絡みの犯罪について、建設業界では仕事で使用する車両が盗まれることが最近増えており、トラックやバックホーなどが狙われている。車両に GPS をつけたりする対策はあるが、警察の捜査でも犯人特定ができず、ほぼ泣き寝入りしている状況である。
委員	町内で空き巣の情報を聞いたがいかがか。
総務課長	1~2 か月前、新町で空き巣との情報を聞いている。
委員	夜中のうちの犯行と聞いている。また、高齢者の免許証返納の状況はいかがか。
総務課長	今日現在で H28 年度 17 件、H29 年度 14 件、計 31 件。特典としてデマンドタクシー 20 回分の利用券をお渡ししている。
(3) その他	
事務局	・外部検証・意見シートは、2 週間程度でご提出をお願いしたい。
5. 閉会	

新未来計画 事前質問・回答一覧(平成29年度 上半期)

質問番号	新未来計画ページ	担当課	事前質問	回答
1	23	23 生涯学習課	<p>①道の駅と国道294号線益子駅西入口交差点間の工事が進められているが、どのような法線で、また現在の農道とはどのようにつながるのか。</p> <p>②コスモス祭りの臨時駐車場として県道拡幅予定地を活用したあるが、具体的にはどこか。</p> <p>③サイクリングロードについて機会をとらえ紹介しているとのことであるが、この道の駅に通じる農道を活用したサイクリングコースがあるのか。県道バイパスが完成した際は、人気のある道の駅を起点としたサイクリングコースも魅力的で検討すべきと考えるがいかがか。</p>	<p>①について 県道つくば益子線バイパス道路に関する事業であることから、工事主体は栃木県(真岡土木事務所)となる。基本的に既存の農道を活用しながら拡幅される予定とのこと。</p> <p>②について 県道つくば益子線と道の駅に通じる農道との交差点の南側で、現在の農道の西側が拡幅予定地となるが、拡幅予定地を200mほど活用。現在はアスファルト基層まで施工されており、今後、中間層・表層工が実施される予定。</p> <p>③について 道の駅周辺から小貝川沿いのサイクリングロード及び町内のサイクリングコースを確認して紹介していきたいと考えている。</p>
	26	26 健康福祉課		

真岡土木事務所管内図

MOKA PUBLIC WORKS OFFICE INFORMATION GUIDE

主要事業

①一般国道408号 貞岡バイパス(佐野ケク番地)

※真岡市内・東岡市長田
※全体計画/L=3.100m W=30.0m
C=5.8億円(暫定2年競争権)

当路線は、群馬道谷と北北西側に接する地区を結ぶ地域高規格道路。既存の宇都宮東側連結道路の一環を構成する鬼怒テクノ通りの拡幅部に位置しています。本工区の整備により、真岡市内との接続地帯と沿岸工業団地が結びられ、産業の活性化や広域ネットワークの向上が期待されています。



②一般河川五行川 二宮・芳賀遊水地

※真岡市大根田・芳賀町・草生地区
※合併計画/二宮 40ha 芳賀 19ha
計画面積 二宮 81万m² 芳賀 35万m²
面積変更 二宮 15ml/ha 芳賀 10ml/ha
C=2.6億円 芳賀 2.2億円

当路線は、大雨などで川の水が急激に増えたとき、その一部を貯めて下流域に流れることなくする役割を担う施設です。現在、五行川の洪水調節のため、二宮遊水地と芳賀遊水地の整備を進めています。

(参考) 二宮遊水地の現状

③主要地方道 宇都宮真岡線

※真岡市市街地工区
※合併計画/L=500m
W=20.0m (单向化対象区間:約300m)
C=5億円

当路線は、真岡市小山市街地の台地を走る主要な南北連絡道路であり、特に市街地地区は現況の両方向が形成され多くの利用者で賑わっています。街並み景観の向上と安全で円滑な歩道空間を確保するため、電線類地中化を実施し良好な街並み形状をめざします。(平成29年度開通予定)

(参考) 真岡市街地の現状

④都市計画道路3-4-4号真岡壬生線

※真岡市市街地工区
※合併計画/L=470m W=18.0m
C=5億円

当路線は、益子町小山市街地に接する南北連絡道路であり、西行車線は現況の両方向が混在しています。そのため、歩行者と自転車通行空間を分離することにより歩行者の安全確保を図るとともに、電線類地中化を実施し良好な街並み形状をめざします。(平成29年度開通予定)

(参考) 壬生町の現状

⑤主要地方道 つくば益子線

※益子町長塚工区
※合併計画/L=3.820m W=15.5m
C=30億円

当路線は、益子町小山市街地と陸東自動車道接続する主要な南北連絡道路です。現在は幅員狭小でカーブが多いことから、今後は円滑な交通を確保するためバイパス整備を進めています。平成28年10月にオープンしたばかりの「ましまこ」へのアクセス道路としても期待されています。

(参考) 益子町の現状

⑥主要地方道 宇都宮笠間線

※益子町下大羽工区・茂木町若木工区
※合併計画/L=900m W=10.5m
C=4.3億円

当路線は、宇都宮市街から益子町・茂木町を経由して茨城県笠間市を結ぶ重要な幹線道路であります。益子町と茂木町の北は純別町名で、カーブが連続していることから、車両等の安全と快適な走行空間の確保を目的として道路の工事を進めています。



高根沢町

芳賀町

茂木町

城里町

上三川町

宇都宮市

東西市

桜川市

那須烏山市

那須塩原市

那珂市

那珂郡東郷町

那珂郡稲毛町

那珂郡大洗町

那珂郡神栖町

那珂郡東海村

那珂郡石岡市

那珂郡つくば市

那珂郡つくば市